

平成30年1月15日
健康推進課

文京区地域医療連携推進協議会への部会取組み報告について
(東京都小児初期救急平日夜間診療事業検討結果報告)

1 経緯

第10回文京区地域医療連携推進協議会小児初期救急医療検討部会(平成28年度開催)において、東京都小児初期救急平日夜間診療事業についての検討を行った。

結果として、本部会では当該事業を実施する必要があるとの結論に至り、第9回文京区地域医療連携推進協議会(平成29年4月25日開催)において、本部長より報告したところである。

2 協議結果

協議会においては、東京都小児初期救急平日夜間診療事業の実施に向けての具体的な意見は出されていないが、小児初期救急医療に関し問題提起がなされたことについて認識された。

3 参考資料

第9回文京区地域医療連携推進協議会 資料第1号

「平成28年度文京区地域医療連携推進協議会の取組みについて(案)」

平成28年度文京区地域医療連携推進協議会の取組みについて（案）

1 協議会及び検討部会の開催状況

名称	開催日	主な報告・検討事項等
文京区地域医療連携推進協議会	第8回 平成28年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度の各部会での取組みについて 文京区地域福祉推進協議会保健部会への報告事項について
文京区地域医療連携推進協議会 小児初期救急医療検討部会	第10回 平成28年10月18日	<ul style="list-style-type: none"> 救急カードの作成について 「子どもの救急・急病ガイドブック」の増刷について 東京都小児初期救急平日夜間診療事業について
文京区地域医療連携推進協議会 高齢者・障害者歯科 口腔保健医療検討部会	第6回 平成29年1月18日	<ul style="list-style-type: none"> 障害者歯科診療事業の実施状況について 在宅寝たきり高齢者等歯科訪問健診事業の実績について 在宅医療検討部会での歯科に関する提案について 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）にもとづく歯科の取組みについて
文京区地域医療連携推進協議会 在宅医療検討部会 兼 文京区地域包括ケア推進委員会 医療介護連携専門部会	第13回兼第3回 平成28年6月29日 第14回兼第4回 平成28年10月31日 第15回兼第5回 平成29年1月30日	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関するニーズ調査と高齢者等実態調査について 地域における医療・介護の連携に関する現状と課題整理について 地域における医療・介護の連携に関する現状と課題に対する委員からの解決策案の共有について 在宅医療・介護連携推進事業について 平成28年度 在宅医療検討部会兼医療介護連携専門部会の取組みについて

2 在宅医療検討部会兼医療介護連携専門部会について

「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」（法律第83号）において、介護保険事業計画及び医療計画の整合性や医療・介護連携推進の取組みが求められたことから、平成27年度より、文京区地域医療連携推進協議会在宅医療検討部会と文京区地域包括ケア推進委員会医療介護連携専門部会の委員構成を同一とし、両部会を兼ねた会議体とした。

本部会で、在宅医療と介護の連携に関する地域の現状把握や課題の抽出、その対応策等の検討を行っている。

3 構成委員

別紙のとおり

4 在宅医療連携に関する検討について

平成 28 年度はこれまでの検討を踏まえ、各委員の専門性にに基づき、以下のような提案がなされた。

「地域における医療・介護の連携に関する現状と課題、解決に向けての取組み（案）」

(1) 医療・介護それぞれの実情を踏まえた専門職種内での顔の見える関係づくり

- 在宅療養生活を送る高齢者等の地域ケア会議等を利用し、医科・歯科など医療の専門職種内での相互理解や、多職種間での情報共有や連携を図るための協働の場づくり
- 医療・介護サービスを受ける患者（利用者）をとおして顔の見える関係づくりを進めるため、ICT システム（メディカルケアステーション）を活用した情報の共有
- 退院調整時に歯科の介入が途切れない体制づくりに向けて、入院時・退院前のカンファレンスに、地域の在宅療養に携わる関係機関が参加できる仕組みづくり
- 在宅療養における口腔ケア等の重要性の理解や、退院の際の口腔衛生について地域の歯科医師へ繋げるための体制づくり

(2) 地域での在宅療養生活を支えていくための医療情報の理解や地域資源の把握と連携の推進

- 退院支援ガイドブックの作成
- 病院看護師と地域の訪問看護ステーションとの交流研修
- 多職種連携のための入院時・退院前のカンファレンスへ、地域の在宅療養に携わる関係機関が参加できる仕組みづくり
- ICT システム（メディカルケアステーション）を活用した連携体制の構築
- 様々な手法を用いた効果的かつ実行性のあるケアマネジャー支援の展開

(3) 区民に対する今の医療や介護等に関するリテラシーの向上

- 退院支援ガイドブックの作成
- 在宅療養生活を支える支援制度や看取りを学べる機会の提供

(4) 在宅療養生活を円滑にしていくための地域づくり

- 認知症の高齢者等について、地域で支える体制・仕組みづくり
- 区民が元気にいつまでも暮らしていくために必要な医療・介護等の情報を提供し、今後について考える機会をつくる

※以上の提案に関して、具体的な事業化等については今後更に検討が必要である。